

農山漁村地域整備計画

計画の名称

石巻市水産基盤整備計画(石巻地区漁港漁村環境整備事業)

計画策定主体

石巻市

対象市町村

石巻市

計画の期間

令和5年度～令和8年度(4年間)

計画の目標

・既存ストックである漁港施設の改良により、漁業作業の効率化や就労環境の改善、安全性の向上を図り、また漁港梯子の増設(効果促進事業)を併せて実施してより一層効果を高め、快適な漁業地域を形成する。

定量的指標

【漁港漁村環境整備事業】

- ・石巻地区(泊漁港)において、船揚場の改良により、漁船の引き上げ作業にかかる潮待ち時間を2時間から0時間へ削減する。
- ・石巻地区(新山漁港)において、泊地・航路の浚渫及び外郭施設(防波堤・護岸・暗渠)の改良により、物揚場に係留可能な漁船数を21隻から33隻へ増加する。
- ・石巻地区(月浦漁港及び折ノ浜漁港)において、防波堤の改良により、港内の作業環境の改善、安全性の確保された漁港を0漁港から2漁港へ増加する。
- ・石巻地区(長面漁港)において、泊地・航路・水域の堆積物を除去することにより、養殖カキの死滅割合を30%から15%へ低減する。
- ・石巻地区(前網地区)において、船揚場の改良により、漁船の保管場所を0隻から8隻へ増加する。

対象事業

別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	石巻地区	石巻市	石巻市	防波堤・船揚場改良、泊地・水域浚渫 一式	R5 ~ R8	937,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
効果促進		石巻地区	石巻市	石巻市	漁港梯子 N=24基	R6 ~ R8	36,000	効果促進事業のため未記入	
合計 (全体事業費)							973,000		

石巻市水産基盤整備計画位置図 (石巻地区漁港漁村環境整備事業)

石巻市管理漁港一覧表

1410630	北上	1410920	泊
1410635	白浜	1410930	新山
1410640	長面	1410940	十八成
1410650	名振	1410950	小淵
1410660	船越	1410960	給分
1410670	荒	1410970	大原
1410680	大須	1410980	小網倉
1410690	宇島	1410990	池ノ浜
1410700	熊沢	1411000	長渡
1410710	羽坂	1411030	竹ノ浜
1410720	桑の浜	1411040	牧ノ浜
1410730	小島	1411050	侍浜
1410740	明神	1411060	月浦
1410750	水浜分浜	1411070	蛤浜
1410890	前網	1411080	折ノ浜
1410900	鮫ノ浦	1411090	小竹
1410910	谷川	1411100	大泊



石巻地区(長面漁港)
(漁港漁村環境整備事業)
(効果促進事業)

石巻地区(前網漁港)
(漁港漁村環境整備事業)
(効果促進事業)

石巻地区(泊漁港)
(漁港漁村環境整備事業)
(効果促進事業)

石巻地区(新山漁港)
(漁港漁村環境整備事業)
(効果促進事業)

石巻地区(折ノ浜漁港)
(漁港漁村環境整備事業)
(効果促進事業)

石巻地区(月浦漁港)
(漁港漁村環境整備事業)
(効果促進事業)

漁港種別	
種別	記号
第1種	○
第2種	◎
第3種	③
特定第3種	③
第4種	④



農山漁村地域整備計画事前評価調書

計 画 概 要	計画の名称	石巻市水産基盤整備計画(石巻地区漁港漁村環境整備事業)	
	計画策定主体	石巻市	
	対象市町村	石巻市	
	計画期間	令和5年度～令和8年度(4年間)	
	計画の目標	・既存ストックである漁港施設の改良により、漁業作業の効率化や就労環境の改善、安全性の向上を図り、また漁港梯子の増設(効果促進事業)を併せて実施し、より一層効果を高め、快適な漁業地域を形成する。	
	評価の指数	<ul style="list-style-type: none"> ・石巻地区(泊漁港)において、船揚場の改良により、漁船の引き上げ作業にかかる潮待ち時間を2時間から0時間へ削減する。 ・石巻地区(新山漁港)において、泊地・航路の浚渫及び外郭施設(防波堤・護岸・暗渠)の改良により、物揚場に係留可能な漁船数を21隻から33隻へ増加する。 ・石巻地区(月浦漁港及び折ノ浜漁港)において、防波堤の改良により、港内の作業環境の改善、安全性の確保された漁港を0漁港から2漁港へ増加する。 ・石巻地区(長面漁港)において、泊地・航路・水域の堆積物を除去することにより、養殖カキの死滅割合を30%から15%へ低減する。 ・石巻地区(前網地区)において、船揚場の改良により、漁船の保管場所を0隻から8隻へ増加する。 	
	対象事業	漁村再生交付金事業 効果促進事業	1地区 1地区
全体事業費	973,000 千円		

評 価	評価の項目	評価の視点	判定
	目標の妥当性		1. 関連する計画との整合性が図られていること。
2. 地域の課題に適切に対応する目標となっていること。			○
整備計画の 効果・効率性		1. 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれていること。	○
		2. 事後評価が出来る適切な指標となっていること。	○
		3. 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっていること。	○
整備計画の 実現可能性		1. 円滑な事業執行の環境が整っていること。	○
		2. 地元の機運が醸成されているか。	○

	項目	評価細目	評価	参考(判定理由)
評 価	目標の妥当性	1. 関連する計画との整合性が図られていること。	○	長期計画(マスタープラン)と整合が図られている。
		2. 地域の課題に適切に対応する目標となっていること。	○	地域の課題に対する目標が設定されている。
	整備計画の 効果・効率性	1. 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれていること。	○	対象事業を実施することにより定量的指標を達成し、その指標を達成することにより、整備計画の目標を達成する。
		2. 事後評価が出来る適切な指標となっていること。	○	交付期間終了時に、達成状況の確認が可能な指標が設定されている。
		3. 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっていること。	○	各事業の事業目的に適合した指標としており、適切なものとなっている。
	整備計画の 実現可能性	1. 円滑な事業執行の環境が整っていること。	○	事業計画について関係市町等と打合せを行い円滑に執行できる環境になっている。
		2. 地元の機運が醸成されているか。	○	関係機関との調整により機運が醸成されている。